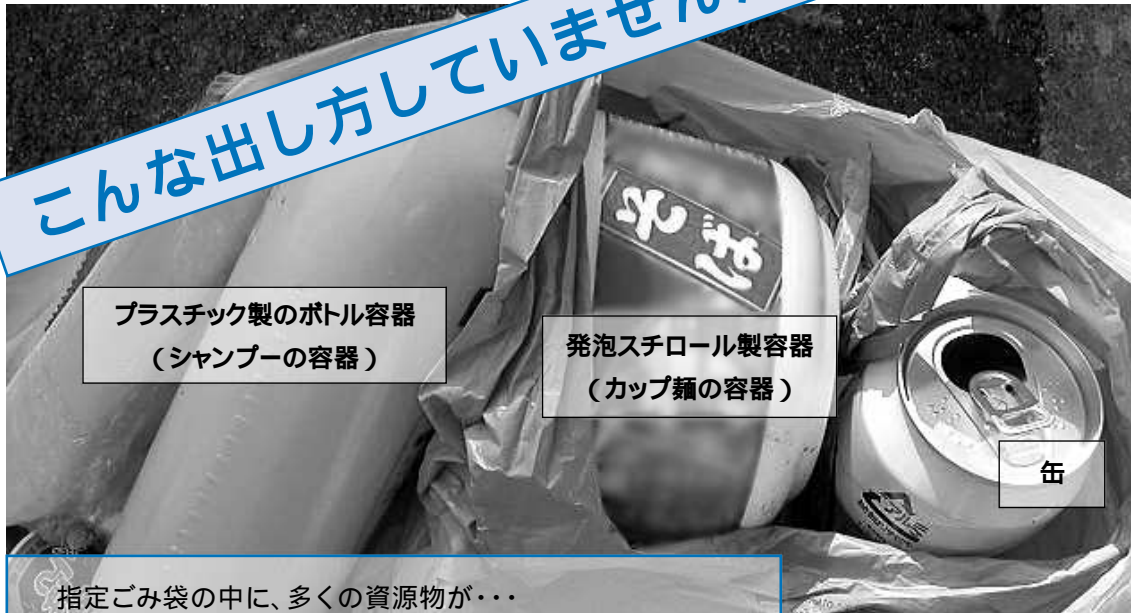


リサイクルタウン八王子



ごみ減量は分別から

こんな出し方していませんか？



指定ごみ袋の中に、多くの資源物が・・・

ごみ袋の中を見ると、このような光景が見受けられるようになってきました。「少しくらいなら資源物が指定ごみ袋に入ってもいいや」と思っている方はいませんか。このような人が多くなると、せっかく減ったごみの量があっという間に増えてしまいます。

ごみ量が増加傾向

左のグラフは、平成17年10月から12月までの3か月間と、有料化が始まった平成16年10月から12月までの3か月間の収集量を比較したものです。1年が経過し、有料化開始直後より可燃・不燃ごみの収集量が合わせて約1,900トンも増加していることがわかります。

ごみ減量の基本は分別です。もう一度1年前の気持ちを思い出して、指定ごみ袋の中に資源物を混ぜることがないようにしましょう。

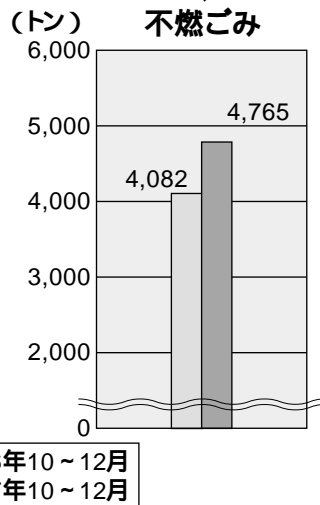
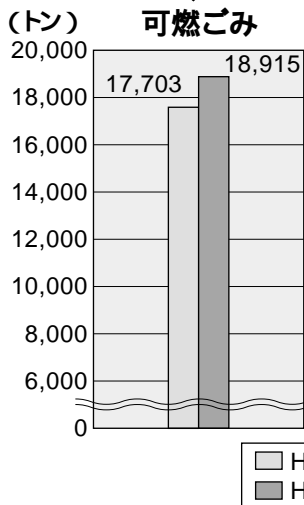
今後ごみの分別と減量にご協力をお願いします。

ごみ収集量の比較

(平成17年10～12月とその前年同期間比)

1,212トン
増加

683トン
増加



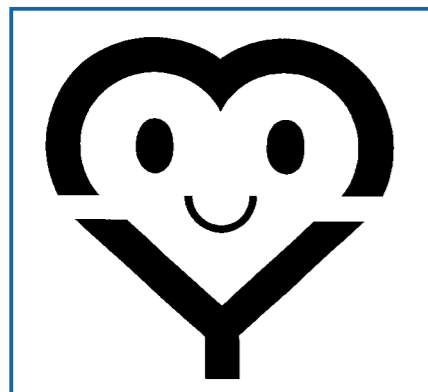
もくじ

- 2、3ページ...ごみになるものは「買わない」、
「家庭に持ち込まない」など
- 4ページ.....「エコアクション21」で環境経営
など

マイバッグのシンボルマークが決定

昨年11月15日発行の広報はちおうじで「マイバッグに掲載するシンボルマーク」を募集したところ、30点もの作品の応募をいただきました。これらの作品を「環境推進会議」、「環境学習・リサイクル推進協議会」の市民委員の皆さんに選考していただいた結果、中野上町二丁目にお住まいの野村和久さんの作品に決まりました。

このマークは、「マイバッグ持参運動」に活用していきます。



野村さんが作品に込めたメッセージ

英字のMYをハート型にデザインし、ほほ笑む顔にすることで、マイバッグを持つ人の『レジ袋はいりません』というごみ減量へのやさしい気持ちを表現しています。



ごみになるものは
「買わない」
「家庭に持ち込まない」



分別すればごみは減ります。しかし、分別だけではごみの減量にも限界が...。そこで市は、ごみそのものを減らす取り組みを展開していきます。

問い合わせは、ごみ減量対策課
(TEL20-7256、FAX26-4506)へ

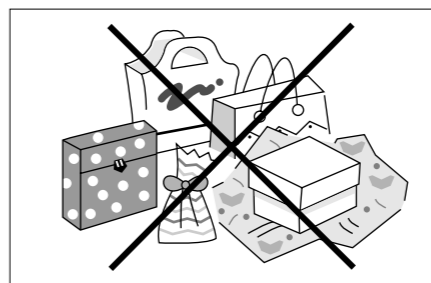
まずは、買い物のおかげから

・レジ袋は必要以上に受け取らない

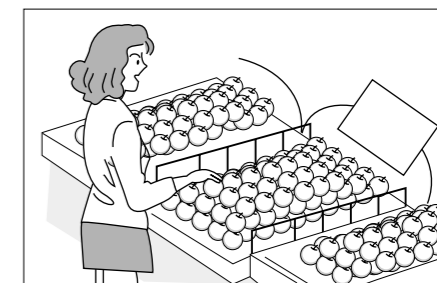


きちんと分別して資源物をごみとして出さないことは大切。しかし、その前に大切なのが「ごみになるものは買わない、家庭に持ち込まない」ことです。まずは、次の点に気を付けて買い物をしてみましょう。

・過剰包装は断る



・ばら売りや量り売りを利用する



マイバッグ持参運動を展開

つい、買い物のときに受け取ってしまいがちなレジ袋。気がつくと、かなりの量がたまってしまった、という方も少なくないはず。そこで、マイバッグをカバンに入れて持ち歩いてみませんか。そうすれば、レジ袋を受け取る機会は減りますよね。

また市は、今後いろいろな場所で「マイバッグ持参運動」を展開し、レジ袋の削減に取り組んでいきます。左の黄色いのぼりも、この運動の取り組みの一つです。ただいま、この運動の準備を進めているところですが、マイバッグを持ち歩くのに早すぎるなんてありません。今からマイバッグを持ち歩く習慣をつけましょう。



▲ぜひぜひ、このぼりが街なかにも...

エコショップを利用しましょう

市では、エコショップ認定制度をスタートし、現在、この制度に参加される小売店を広く募集しています。この制度は、皆さんの「ごみになるものは買わない、家庭に持ち込まない」行動を率先して手助けしてくれる環境にやさしいお店を認定する制度です。今後、これらのお店にステッカーなどを貼るとともに、広報やホームページなどでもお知らせしていきます。ぜひご利用ください。

・レジ袋の削減に努めている店



・資源物を店頭で回収している店



引越し時季の粗大ごみ収集は、お早めに申し込みを

この時季は、粗大ごみ収集の申し込みが集中し、ご希望の日に収集ができなくなる場合があります。収集を希望される方は、左の表の清掃事業所へお早めに申し込みを。手数料は、収集の場合1キログラム当たり30円です。(ただし、5キログラム未満は切り捨て、5キログラム以上は切り上げの10キログラム単位)なお、引越しに伴う粗大ごみの収集には、立ち会いが必要です。

お住まいの地域	申し込み・問い合わせ先
浅川の北側	戸吹清掃事業所 (91 2891)
浅川の南側	館清掃事業所 (65 2531)
市内の多摩ニュータウン地域	南大沢清掃事業所(74 0551)

事業者や市役所も、環境に配慮しています

「エコアクション21」で環境経営

市内の廃棄物処理事業者など24の事業者が、環境省の中小事業者向け環境経営システムである「エコアクション21」の認証・登録を目指し、環境活動に取り組んでいます。

このシステムは、事業者が主に、CO₂(二酸化炭素)、廃棄物、排水量の削減に取り組むことにより、環境負荷の軽減と経営コストの削減を達成しようとするもので、市では市内の中小事業者の環境への取り組みを促進するため、エコアクション21の普及に向けて支援を行っています。



説明会では活発な意見交換が

ごみ箱撤去で市役所の分別促進

市役所の本庁舎では、職員10人当たり7個あったごみ箱を1個に減らしました。その結果、可燃ごみの中に混ざっていた紙類の割合が57パーセントから12パーセントに減少。資源化が大幅に進みました。

今後は、資源化だけでなく発生抑制に向けてこれまで以上に努力し、庁内パトロールを実施するなど、更なる減量に努めていきます。



ごみ箱がなくなりすっきりと

募集

エコひろばの利用登録団体を募集

市民・事業者が環境への関心を持つきっかけづくりと、環境保全団体などが地域に根ざした活動を展開するための拠点であるエコひろば(北野町596-3、あつたかホール2階)。

活動推進スペースには、机やイスはもろろんのこと、パソコンやプロジェクター・印刷機などの機器も設置しています。利用できるのは、環境保全活動を行っている団体で登録が必要です。勉強会や環境学習の場として、ぜひご利用ください。

また、学習スペースには、自発的に環境保全活動を実践する環境市民会議などの活動内容を展示しているほか、環境関連の図書やビデオなどをどなたでも自由にご覧いただくことができます。



みんなで学ぶ場に

問い合わせ 環境政策課

(26) 4416
(20) 7384、FAX

指定収集袋取扱店(町名は50音順)

[平成17年11月1日~12月31日]

取り扱いを始めました

館町	(株)三和 ゆりのき台店
寺田町	スーパーエイト 寺田店
四谷町	(株)クリエイト エス・ディー 八王子四谷店

取り扱いをやめました

檜原町	クスリのサンロード 檜原店
万町	さつき薬局

リサイクルタウン八王子Vol.24

発行:八王子市 発行日:平成18年2月15日
企画・編集:環境部ごみ減量対策課
〒192-8501八王子市元本郷町三丁目24番1号
20-7256 FAX26-4506
環境部ホームページアドレス
<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kankyo/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています はちおうじ